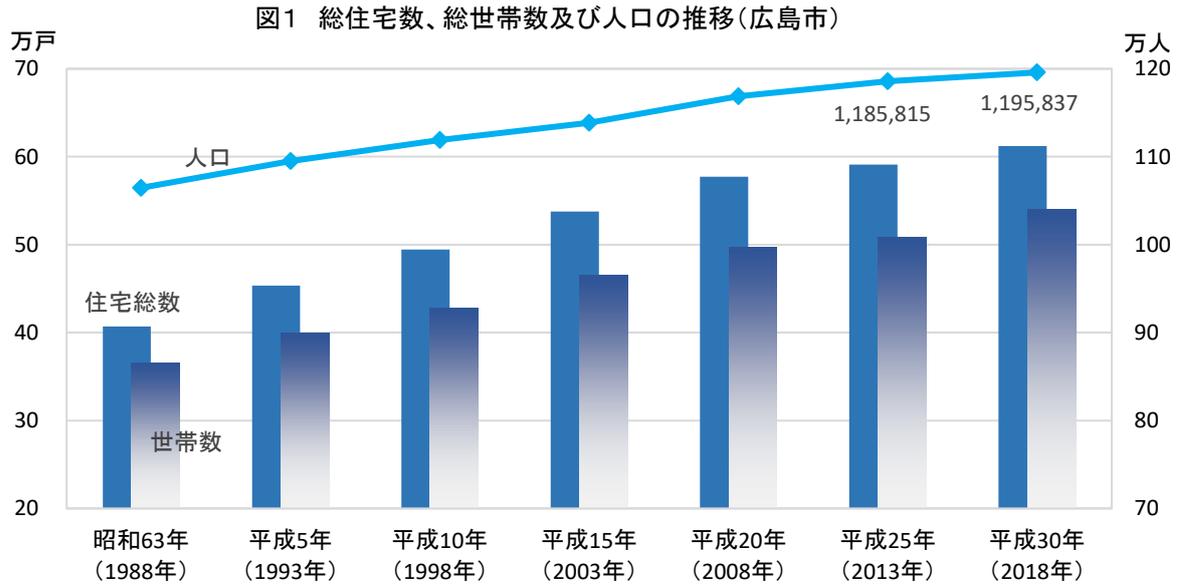


平成30年住宅・土地統計調査の広島市における結果の概要について

1 住宅総数

- 本市の住宅総数は、61万2,100戸で、5年前に比べ2万1,030戸（3.6%）の増加
広島県の住宅総数は、143万700戸で、5年前に比べ3万7,200戸（2.7%）の増加
- 本市で住宅総数が最も多いのは安佐南区（11万850戸）、最も少ないのは安芸区（3万6,520戸）



注1) 平成15年（2003年）まで旧佐伯郡湯来町を除く。

注2) 人口は各年9月末時点の住民基本台帳人口（外国人を含む。）による。

表1 住宅総数及び世帯数の推移

区分	項目	戸, 世帯						
		昭和63年 (1988年)	平成5年 (1993年)	平成10年 (1998年)	平成15年 (2003年)	平成20年 (2008年)	平成25年 (2013年)	平成30年 (2018年)
広島市	住宅総数	406,850	453,640	494,580	537,520	577,190	591,070	612,100
	世帯数	365,150	399,840	428,340	465,600	497,030	508,070	539,900
広島県	住宅総数	1,015,200	1,105,600	1,198,300	1,271,800	1,356,200	1,393,500	1,430,700
	世帯数	903,000	981,100	1,040,200	1,101,700	1,154,900	1,174,200	1,216,500

表2 住宅総数及び世帯数(区別)

区分	戸, 世帯								
	広島市	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
住宅総数	612,100	94,780	60,830	77,820	103,010	110,850	65,040	36,520	63,270
世帯数	539,900	79,550	52,670	68,830	91,340	101,030	56,730	32,240	57,540

(平成30年10月1日現在)

2 住宅の所有の関係

- 本市の持ち家数は、28万1,600戸で、5年前に比べ9,060戸（3.3%）の増加
 居住世帯のある住宅総数に占める割合（持ち家住宅率）は、52.4%で、5年前に比べ1.6ポイントの減少
 - 本市の借家数は、23万6,600戸で、5年前に比べ1万6,110戸（7.3%）の増加
 居住世帯のある住宅総数に占める割合は、44.1%で、5年前に比べ0.4ポイントの増加
 - 区別の住宅の所有の関係をみると、
 「持ち家」の占める割合が最も高いのは安佐北区で、区全体の74.2%
 「借家」が占める割合が最も高いのは中区で、区全体の64.2%
- ※ 持ち家住宅率＝持ち家数÷居住世帯のある住宅総数

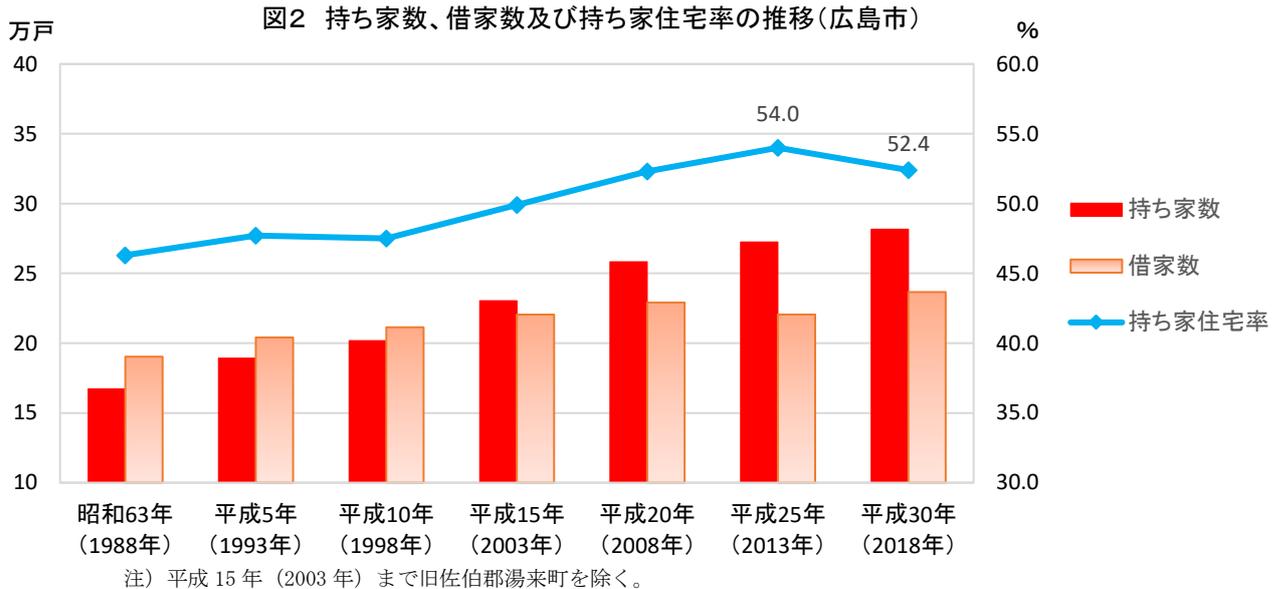


表3 住宅の所有の関係別住宅数(区別)

区分	総数	持ち家	借 家				
			総数	公営借家	都市再生機構 (UR) ・公社借家	民営借家	給与住宅
戸, %							
実数 (戸)							
全 市	537,000	281,600	236,600	18,200	2,000	201,300	15,000
中 区	79,420	26,830	50,960	4,530	290	41,840	4,310
東 区	52,340	28,740	22,330	2,800	-	17,250	2,290
南 区	68,660	34,080	32,510	2,240	-	28,180	2,090
西 区	90,500	40,180	45,670	3,630	1,750	38,080	2,210
安佐南区	100,400	51,630	44,520	1,700	-	40,850	1,970
安佐北区	56,510	41,930	13,200	2,940	-	9,870	390
安 芸 区	32,090	21,380	8,500	110	-	7,450	950
佐 伯 区	57,120	36,860	18,880	230	-	17,820	840
割合 (%)							
全 市	100.0	52.4	44.1	3.4	0.4	37.5	2.8
中 区	100.0	33.8	64.2	5.7	0.4	52.7	5.4
東 区	100.0	54.9	42.7	5.3	-	33.0	4.4
南 区	100.0	49.6	47.3	3.3	-	41.0	3.0
西 区	100.0	44.4	50.5	4.0	1.9	42.1	2.4
安佐南区	100.0	51.4	44.3	1.7	-	40.7	2.0
安佐北区	100.0	74.2	23.4	5.2	-	17.5	0.7
安 芸 区	100.0	66.6	26.5	0.3	-	23.2	3.0
佐 伯 区	100.0	64.5	33.1	0.4	-	31.2	1.5

注) 総数には、住宅の所有の関係「不詳」を含む。

(平成30年10月1日現在)

3 空き家

- 本市の空き家数は、7万3,000戸で、5年前に比べ1万410戸（12.5%）の減少
 - 区別の推移をみると、5年前に比べ安佐北区を除くすべての区で空き家数が減少
 - 本市の空き家率は、11.9%で、5年前に比べ2.2ポイントの減少
広島県（15.1%）より3.2ポイント低く、全国（13.6%）より1.7ポイント低い
 - 本市で空き家率が最も高いのは中区（15.6%）、最も低いのは安佐南区と佐伯区（9.3%）
 - 本市の空き家を種類別にみると、最も多いのは「賃貸用の共同住宅等」で、39,200戸（全体の53.7%）
続いて「その他の一戸建」で、17,700戸（全体の24.2%）
 - 区別の空き家を種類別にみると、
「賃貸用の共同住宅等」が最も多いのは中区で、11,030戸（区全体の74.8%）
「その他の一戸建」が最も多いのは安佐北区で、4,330戸（区全体の51.7%）
- ※ 空き家率＝空き家数÷住宅総数

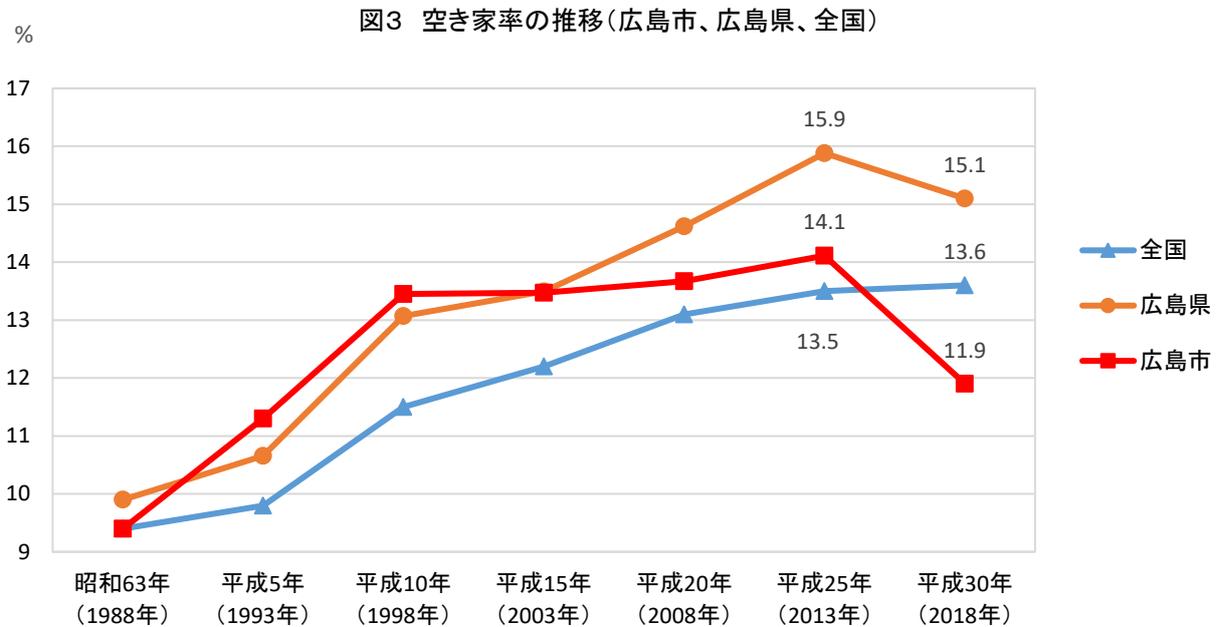


表4 空き家数及び空き家率(区別)

区分	戸, %								
	広島市	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
住宅総数	591,070	87,860	62,040	78,220	100,330	106,180	63,450	32,790	60,200
平成25年 空き家数	83,410	18,870	8,520	11,830	13,940	11,840	7,120	4,840	6,450
空き家率	14.1	21.5	13.7	15.1	13.9	11.2	11.2	14.8	10.7
住宅総数	612,100	94,780	60,830	77,820	103,010	110,850	65,040	36,520	63,270
平成30年 空き家数	73,000	14,740	8,430	8,750	12,160	10,360	8,370	4,320	5,890
空き家率	11.9	15.6	13.9	11.2	11.8	9.3	12.9	11.8	9.3

(各年10月1日現在)

図4 空き家数の推移及び種類別内訳(広島市)

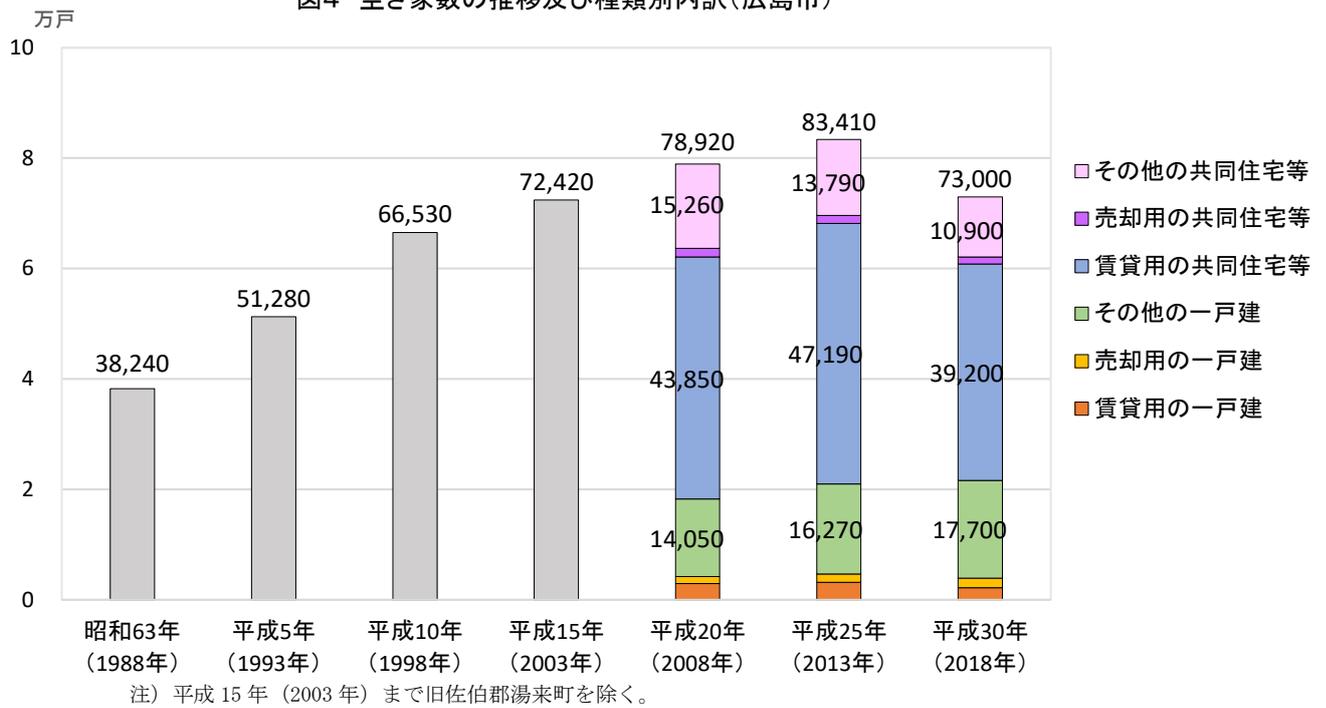
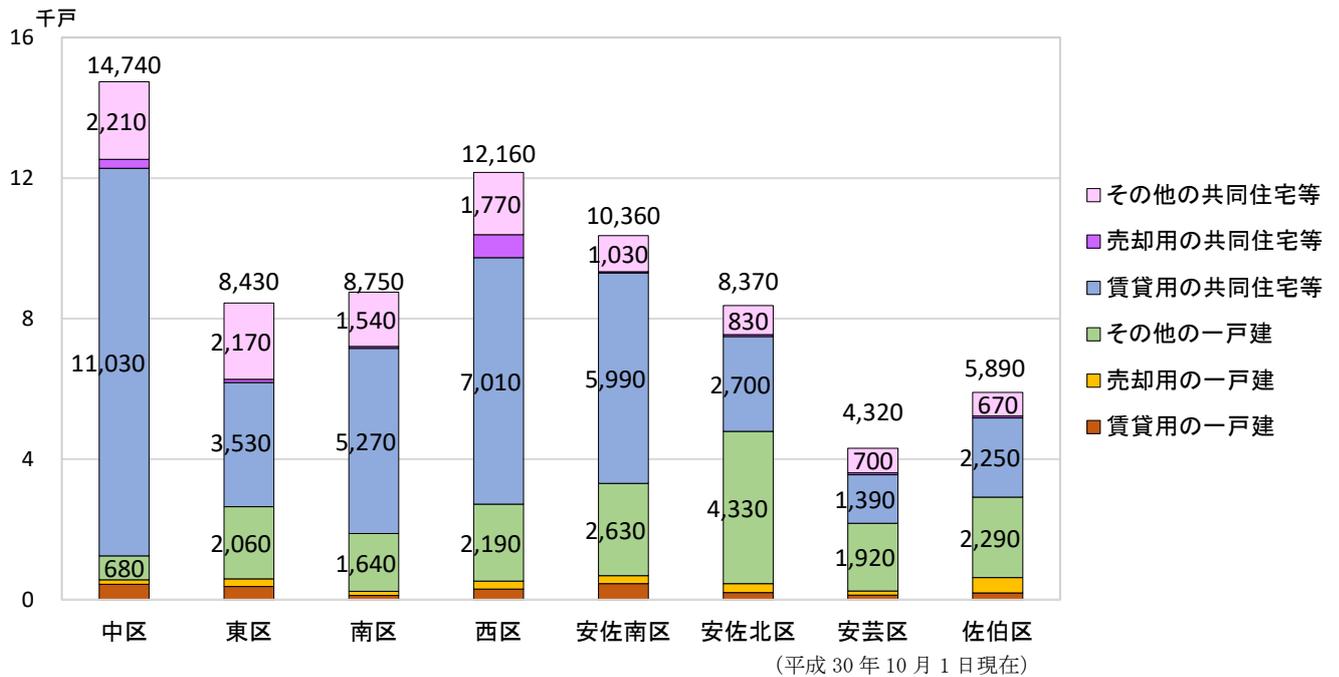


図5 空き家数及び種類別内訳(区別)



【空き家の種類】

- 賃貸用
新築・中古を問わず、賃貸のために空き家になっている住宅
- 売却用
新築・中古を問わず、売却のために空き家になっている住宅
- その他
別荘、ふだん住んでいる住宅とは別に残業で遅くなったとき等たまに寝泊まりする人がいる住宅、転勤・入院などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅、建て替えのために取り壊すことになっている住宅等

4 大都市比較

○ 大都市の中で、本市の世帯数は10位、住宅総数は9位、空き家数は10位

表5 世帯数, 住宅総数, 空き家数及び空き家率(大都市)

区分	世帯, 戸, %			
	世帯数	住宅総数	空き家数	空き家率
札幌市	929,100 (4)	1,051,400 (4)	125,400 (4)	11.9 (13)
仙台市	510,200 (11)	575,000 (11)	63,800 (11)	11.1 (15)
さいたま市	548,300 (9)	608,700 (10)	57,500 (13)	9.4 (20)
千葉市	423,300 (12)	478,900 (13)	57,900 (12)	12.1 (11)
東京都特別区	4,935,900 (-)	5,520,000 (-)	572,900 (-)	10.4 (-)
横浜市	1,662,200 (1)	1,835,800 (1)	178,300 (2)	9.7 (18)
川崎市	705,200 (8)	777,800 (8)	73,800 (9)	9.5 (19)
相模原市	315,100 (18)	349,700 (19)	36,200 (20)	10.4 (17)
新潟市	325,200 (15)	373,900 (15)	48,400 (16)	12.9 (8)
静岡市	286,500 (20)	333,100 (20)	47,900 (17)	14.4 (4)
浜松市	312,600 (19)	359,600 (18)	46,700 (18)	13.0 (7)
名古屋	1,076,100 (3)	1,234,600 (3)	156,900 (3)	12.7 (10)
京都市	711,900 (6)	821,000 (6)	106,000 (6)	12.9 (8)
大阪市	1,384,100 (2)	1,675,900 (2)	286,100 (1)	17.1 (1)
堺市	351,100 (14)	404,400 (14)	54,800 (14)	13.6 (5)
神戸市	711,200 (7)	820,100 (7)	109,200 (5)	13.3 (6)
岡山市	315,600 (17)	367,200 (16)	53,200 (15)	14.5 (3)
広島市	539,900 (10)	612,100 (9)	73,000 (10)	11.9 (13)
北九州市	422,000 (13)	501,800 (12)	79,300 (8)	15.8 (2)
福岡市	796,000 (5)	893,600 (5)	94,200 (7)	10.5 (16)
熊本市	319,500 (16)	362,100 (17)	43,500 (19)	12.0 (12)

注) () 内の数値は、順位を示す。ただし、東京都特別区は除く。

(平成30年10月1日現在)

5 その他

- 本調査は標本調査であり、統計表の数値は表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません。
- 県・市に関する数値は100を単位とし、区に関する数値は10を単位として表章しています。なお、市に関する数値でも、総務省の公表数値が10を単位として公表している過去の数値については、10を単位として表章しています。
- 問い合わせ先：広島市企画総務局企画調整部政策企画課統計分析係
〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
TEL 082-504-2012 (直通)